

# 広報 (編集実務)

**日程** 6月24日(木) 13:30~17:00  
25日(金) 9:00~17:00 【1.5日間】

**対象** 区広報紙等の紙面編集を担当する職員【定員40名】  
※A4版程度のチラシ作成に携わる職員は対象としておりません。

**ねらい** 区民にわかりやすく魅力的な広報紙を作成するために、  
編集技術の向上を図る。

**場所** 特別区職員研修所  
(千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル4・5・6階)

## カリキュラム

6月	時間	教科目・講師名 (敬称略)
24日(木)	13:30 ~ 17:00	<b>住民に伝わる広報のデザイン・レイアウト (講義・演習)</b> ○新型コロナウイルス感染症対策における自治体広報の事例 ○住民に伝わる紙面づくり ○広報紙を手にとってもらう工夫のポイント ○ユニバーサルデザインとフォント・色の使い分け ○公平性を保つポイント <b>【講師】</b> 元埼玉県三芳町職員/自治体広報アドバイザー (中野区ほか) 佐久間 智之 (早稲田マニフェスト研究所招聘研究員/厚生労働省 年金広報検討会構成員)
25日(金)	9:00 ~ 12:30	<b>わかりやすく正しく伝わる文章・表記について (講義)</b> ○誤解を生まない文章の作り方・直し方 <b>校正の実践アドバイス (講義)</b> ○校正作業の実務 ○訂正に学ぶ校閲の勘所 <b>適切な見出しの付け方 (講義・演習)</b> ○記事の内容を簡潔にまとめる ○誤解のない見出しの付け方 <b>【講師】</b> 未来交創株式会社 代表取締役 前田 安正 (朝日新聞 元校閲センター長・用語幹事)
	13:30 ~ 17:00	<b>広報写真の効果的な活用方法 (講義・実技)</b> <b>広報紙やSNS掲載用写真の撮影方法 (実技)</b> ○魅力的な紙面に効果的な写真とは ○写真撮影及び掲載のポイント <b>【講師】</b> 東京写真記者協会 事務局 渡辺 幹夫 (日本大学 芸術学部 写真学科 非常勤講師)
計		1.5日間 (10.5時間)

※本教科目内で  
「デジタル一眼レフカメラ」と  
「ストロボ」を使用します。  
当日お持ちください。